

アスベストってなに？



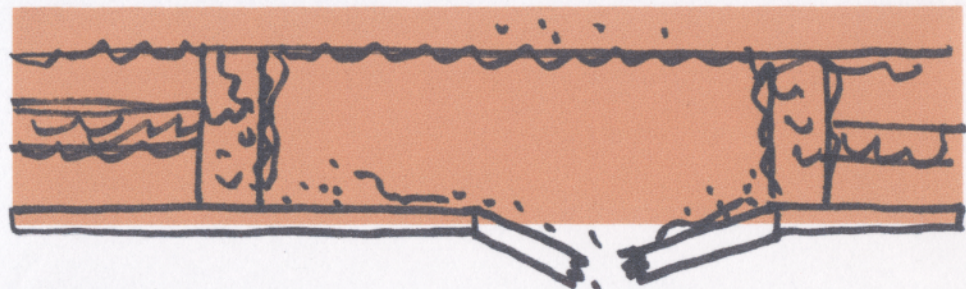
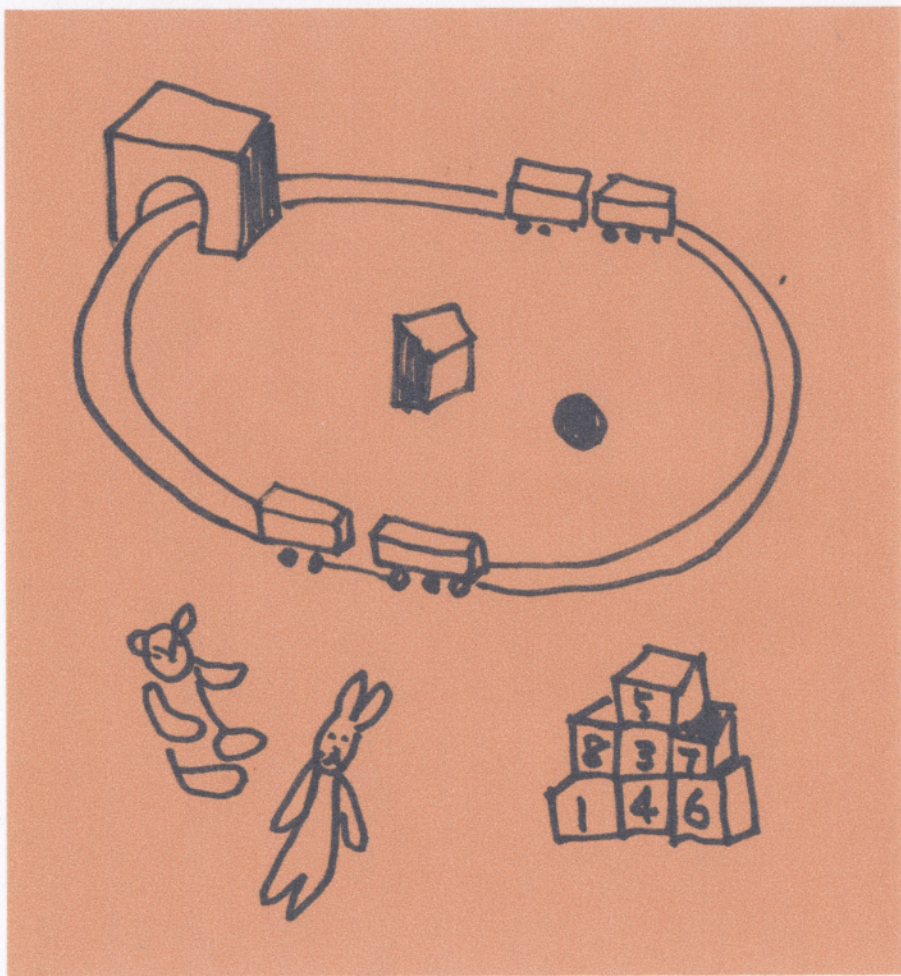
1999年にさしがや保育園で起きた出来事を
未来のために知っておこう。考えておこう

発行 文京区男女協働子育て支援部保育課

監修 さしがや保育園アスベスト健康対策等専門委員会

この本は、あなたが保育園にかよっていたときに
実際に起こったことをまとめています。

知らないでいることも、心配しすぎることもよくないので
本当のことを知って、これからどうしたらよいかを知ってもらい、
お父さんお母さんと一緒に考えてほしいという想いで書かれました。



1999年7月のことでした。

0歳児クラスのお部屋を大きくするための
工事の最中でした。

工事する場所は一部分だったので、
そのとき皆さんは保育園に居ました。

天井をはずしたときに
たくさんのほこりが出ました。

そのほこりの中にアスベストという物質が
含まれていたことがあとでわかりました。

最初に気づいたのはあるお母さんでした。

何度も区の工事の係りの人に言って、

ようやく工事を止めて調べてみて
わかったことなのです。



そのとき保育園に通っていた子どもの数は108人。
飛び散ったほこりの中にアスベストが混じっていた期間は
7日間続きました。



アスベストという物質は吸い込むと
長い年月がたってから病気になる可能性が
あることが知られています。
お父さんお母さんまわりのおとなたちは、
将来子どもたちにどんな影響が出るのか
とても心配しました。



防げたはずのことをきちんと防げなかった責任をとるために
これからどんな対応をしなければいけないか、
アスベストのことに詳しい専門家の人たちに
集まってもらって話し合う場をつくりました。
「アスベスト健康対策等検討委員会」という名前でした。



「さしがや保育園アスベスト健康対策等検討委員会」委員

委員長 内山 麗雄

専門委員の名前入る

話し合いはとてたいへんでした。

わからないことが多いから、きちんと調べるのに時間がかかったのです。

4年間かけて、

「さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会報告書」
をつくりあげました。むずかしい名前ですがとても重要なものです。この報告書には次のことが書かれています。

- 1 さしがや保育園でのアスベストばく露がわかったときの出来事
- 2 どれくらいの量を吸った可能性があるか
- 3 将来の健康にどんな影響が考えられるか
- 4 文京区がどんな対策をしなければならないのか



報告書は文京区のホームページからもダウンロードできます。

186ページもある本です大人になったら読んでみよう!!

長い時間がたってから影響が出てくる物質であるアスベストについては吸ったことがわかっていても、実際に病気の症状が出るまでに手をうつということは難しいと考えられてきました。

このような事故について、専門家の意見をまとめて対策を提案したのは日本ではじめてのことでした。

* 「アスベストばく露」とは、アスベストが飛び散っている部屋や場所に人間がいて被害を受けたことを言います

「最終報告」で提案されていることを実行するためには、専門家の知恵を借りなくてははいけません。そこで、健康対策について具体的に話し合う委員会を新しくつくりました。

名前を「さしがや保育園アスベスト健康対策等専門委員会」といいます。

専門委員会では次のことなどについて話し合っていて決めていきます。

- 健康対策が受けられることを証明する手帳を発行する
- 病気を引き起こさないために何をするか考えたり定期的な健康診断の計画を考えたりしていく
- 万一が病気が起こってしまったときに、アスベストとの関係を調べるそのための話し合いや研究をしていく
- 特に何か起きなくても年一は必ず委員会を開きアスベストに関する最新情報の収集をして皆さんにお知らせしていく
- 心配なことがある人の相談にのる

この委員会は実際に被害を受けた当事者の意見を大切に考えているのでお父さんお母さんの中からも2名が参加しています。いずれみなさん自身が、自分たちの健康を守るために参加して行くこととなります

第1期「さしがや保育園アスベスト健康対策等専門委員会」委員

委員名-----

専門委員会で話し合った結果、2004年に「アスベスト健康管理手帳」が発行されました。ここでは、工事中、アスベストが空気中に飛んでいたと思われるときに、あなたがどれくらいの時間保育園にいたのかがわかるように、1人1人実際に調べたことが書かれています。

また委員会ニュースというものが発行され皆さんにわかりやすいように情報が伝えられています。

希望者に発行されていますが文京区に言えなくても発行してもらえます

委員会でおこなわれたことや疑問に答えたQ&Aなどが載っています。各家庭に送られています。文京区のホームページからも検索できます

希望者と交わされていますが文京区に言えなくても発行してもらえます

2007年には文京区と被害にあった当事者との間での将来にわたっての約束がかかれた協定書というものが交わされました。

ここに問い合わせよう！手帳や協定書をもらいたいときはここに連絡

文京区保育課 TEL
FAX
E-MAIL
ホームページ

じじっ
事実を正しく知ったところで
これから何ができるかを考えてみましょう。



いちばんいい方法は何でしょうか？
起こった事実を忘れることでしょうか？

ちがいます。

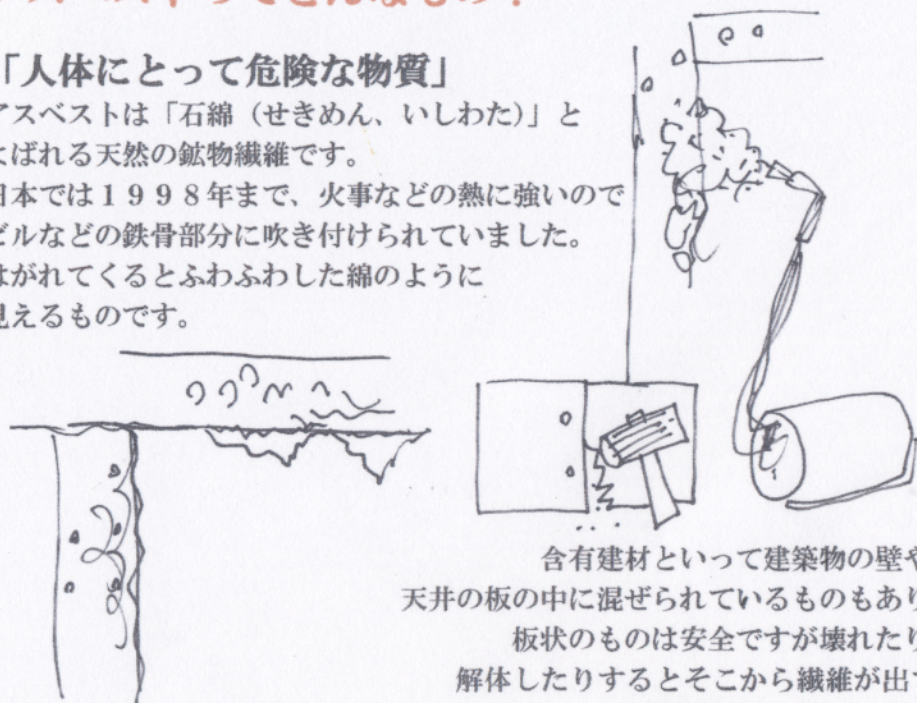
アスベストは、みなさんが吸ったくらいの量では簡単に病気が起こるとは考えにくいと専門家の先生は言います。でも、まったく起こらないともいいきれません。これから生活していく中で、たとえばたばこを吸ったり、さらにアスベストを吸うといったことが重なって、病気になる可能性が高まってしまいかもしれません。知らないうちに悪い結果を招くことがいちばん怖いのです。だから、正しく知って、どんなことに気をつければいいのかはっきりさせておくのがいちばんの道なのです。

アスベストってどんなもの？

「人体にとって危険な物質」

アスベストは「石綿（せきめん、いしわた）」とよばれる天然の鉱物繊維です。

日本では1998年まで、火事などの熱に強いのでビルなどの鉄骨部分に吹き付けられていました。はがれてくるとふわふわした綿のように見えるものです。



含有建材といって建築物の壁や天井の板の中に混ぜられているものもあり板状のものは安全ですが壊れたり解体したりするとそこから繊維が出て危険な場合があります。

「どんな病気になるの？」

細い繊維が肺の中に入ると、20~40年くらいたってから、ちゅうひしほ中皮腫や肺ガンなどの病気になる可能性があります。個人差があるので、どのくらいの量をどのくらいの期間吸ったからといって、病気になる確率ははっきりわかっているわけではありません。

アスベストが原因とされる病気

- ・中皮腫
- ・肺ガン
- ・アスベスト肺
- ・胸膜肥厚斑
- ・胸膜炎



肺にかかわる病気が多いです。

じゃあどうすればいいの？

これ以上リスク(危険度)を増やさないことです

その① まず、これ以上アスベストを吸わない！

アスベストは私たちの身の回りにあふれています。

すでに吸ってしまった以上に、重ねてアスベストを吸ってしまうと病気になる可能性がもっと高まります。

ですから、アスベストがあるところ、ありそうなところにはなるべく近づかないようにすることが大切です。



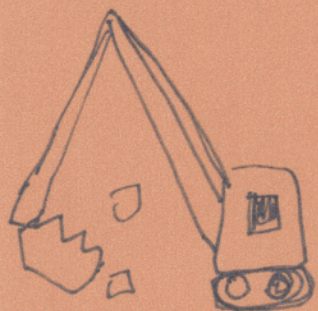
アスベストは人体にとって危険であることがわかったので、2004年以降使うことは禁止されていますが

すでに建っている建物には、アスベストがある場合があります。燃えにくい特徴があるので、火事を防止するためや防音のためにかつて鉄筋や鉄骨の建物に多く使われました。

その② こんなところには近づかない、長い時間いない

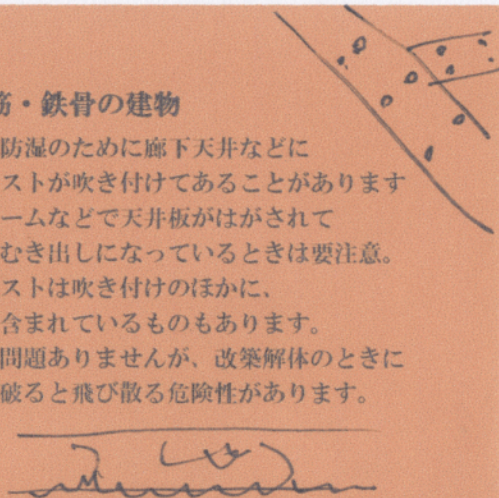
●建物をこわしているところ

アスベストが飛んでいることがあるので、近づかない!



●鉄筋・鉄骨の建物

防音・防湿のために廊下天井などにアスベストが吹き付けてあることがあります。リフォームなどで天井板をはがされて鉄骨がむき出しになっているときは要注意。アスベストは吹き付けのほかに、建材に含まれているものもあります。通常は問題ありませんが、改築解体のときに乱暴に破ると飛び散る危険性があります。



●こわれている天井や壁の板

アスベストは吹き付けのほかに、建材に含まれているものもあります。通常は問題ありませんが、こわすときに乱暴に破ると飛び散る危険性があります。



●鉄骨がむき出しになっている 駐車場・駐輪場・倉庫など

アスベストが吹き付けてあることがあるので注意



その③ 住みながらのリフォーム・工事はさげよう!

天井板をはがしたとき、マンションなど鉄骨に吹き付けてあるアスベストが飛び散る可能性があります。

また、アスベストが含まれている天井板や床材などを割ると、飛び散る可能性があります。

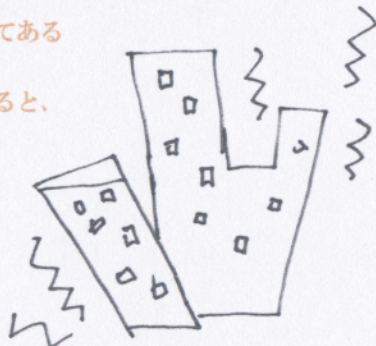
住みながらのリフォーム工事はしないことです。

その④ 地震が起きたら要注意!

崩れかけている建物に近づかない

アスベストが飛び散る可能性があります。

どうしても片付けの作業をしなければならないときは、アスベストを防ぐマスク（防塵マスク）を着用しましょう。



その⑤ タバコを吸わない!

アスベスト+タバコでガンになる確率が

なんと150倍になります。たばこの怖さを知ろう

友だちに勧められても興味本位で吸わない

家族も吸わない協力飲食店では禁煙席へ



その⑥ むやみにレントゲン検査を受けない

呼吸器・肺などで何か気になる症状がでたら

専門委員会に相談しましょう。(p15に連絡方法があります)

あわててレントゲン検査を受けるのはよくありません。



こんなことに気をつければあなたの
リスク(危険度)は減らせます

その⑦ バランスのよい食生活

研究では、バランスのよい食事をしている人は、ガンになりにくいという結果が出ています。

脂肪はひかえめ、偏食を避けバラエティに富んだ食事



その⑧ ほどよい運動をしよう。

適度な運動は^{めんえききのう}免疫機能の強化に役立つと考えられています。

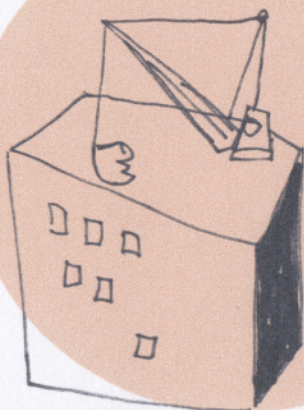
*免疫機能とは、外からからだに悪いものが入ってきたときに戦って追い出す力のことです。

人間が本来持っているからだのしくみです。



意識して暮らすと、これだけ変わる

1人ではむずかしいことはお家の人と一緒に考えて行動しよう



●疑問があったら、まずたしかめよう！

「ご近所のマンションが建て替えられるけど、アスベストは大丈夫？」と思ったら、まず区役所の環境対策課に聞いてみましょう。アスベストがある場合は届出があるはずですが、届出が出てなくて疑わしい場合は、現場を視察してもらいましょう。

●学校に入学するときは確認しよう

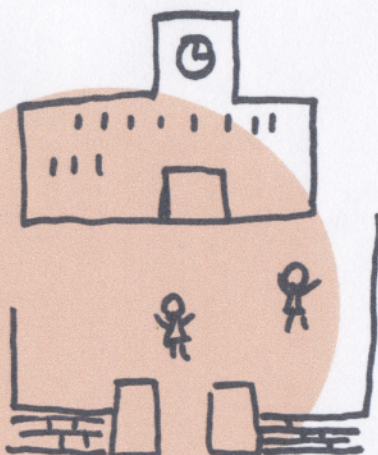
学校は長い時間を過ごす場所。

安心して過ごすためにアスベストの有無を確認しましょう。

小学校から中学校へ、中学校から高校へ進学するときは、進学希望先の学校の校舎にアスベストが存在しないか確認しましょう。

図面で確認できます。

見方がわからないときは、専門員会やアスベストセンターに問い合わせましょう。



●調べてみよう

本をよんだり、詳しい専門家に話を聞いたりして、アスベストについて少しでも正しい知識を持ちましょう。

14 人のうわさや間違った知識で不安になるのがいちばんいけません

建物のアスベストに関する文京区の窓口はここです。

気軽に聞いてみてください

文京区のビルの取り壊しについての情報は

●環境対策課 TEL 03-

学校などの公共施設についての情報は

●施設管理課 TEL 03-

もし他の区やほかの県に引っ越して相談する場所がわからないときや相談してもよく説明してもらえなかったときは文京区保育課かアスベストセンターに相談しよう。

少しでも心配なときは
まず専門委員会に相談しよう!!

専門委員会の先生は、さしがや保育園でのアスベストばくろのことを理解していて、アスベストについての最新の研究情報も持っています。具体的に身体の具合が悪くなくても、なんとなく気がかりというときも心理の専門の先生が対応してくださいます。

相談窓口

その1 文京区男女協働子育て支援部保育課

相談したい内容によって専門委員の先生を紹介してくれます

TEL 03-

e-mail

その2 アスベストセンター

専門委員会の先生が2人います

アスベストにかかわる病気の人との相談にのる民間団体です。

全国各地のアスベスト被害の調査研究・救済に取り組んでいます。

TEL 03-

e-mail